通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ相 談対応件数の5割	件	359	535	0	障害のある方からの相談: 20件	周知・啓発の推進
	地域で	(1)相談			関係各課・関係機関と必要		R4 (実績)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ相 談対応件数の5割	件	339	494	©	障害のある方からの相談: 29件	包括的な相談支援の推進
-1	活への支	体制・情 報提供の	①相談体 制の充実	福祉相談 の充実	に応じて連携・ 調整を図りな がら、福祉に関	0	R5 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ相 談対応件数の5割	件	339				
	援の推進	允美			する総合相談 を実施します。		R6 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ相談対応件数の5割	件	339				
							R7 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ相 談対応件数の5割	件	339				
							R3 (実績)	・市障害者支援センターにおける一般相談の実施・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)	846	0	市障害支援センター740件 成田地域生活支援センター IO6件	
				一般相談			R4 (実績)	 ・市障害者支援センターにおける一般相談の実施 ・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施 ・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱 	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)	831	0	市障害支援センター623件 成田地域生活支援センター 208件	市障害者支援センターにおいては、令和5年度以降、一般相談の支援体制を充実させるため、相談員の計画相談件数の合計件数に一定の制限を設けることとした。
2	の自立生	(I)相談 体制・情 報提供の 充実	①相談体 制の充実	員·知的 障害者相	2か所の委託 相談場びの 調及び 事者 を 事者 を り い う い う い う い う い う い う い う い う い う い	0	R5 (予定)	・市障害者支援センターにおける一般相談の 実施・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)				
				題			R6 (予定)	 ・市障害者支援センターにおける一般相談の実施 ・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施 ・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱 	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)				
							R7 (予定)	・市障害者支援センターにおける一般相談の 実施・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					支援の中核として、総合・専門的な相談		R3 (実績)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成	件	-	0	Δ		研修参加だけを実施内容とせず、その 他情報収集、庁内外の協議を実施内 容とする
	1 444+27*	(1)相談		「基幹相	や、相談支援事業所への指導・助言等を		R4 (実績)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-	-	0	0		研修に出席、地域自立支援協議会で 協議等を実施。
3	の自立生 活への支	体制・情報提供の 充実	①相談体 制の充実	談支援セ	行う基幹相談 支援センター について、市内	-	R5 (予定)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-	-				
					における相談 支援事業所の 整備状況等を 見ながら、設置		R6 (予定)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-	-				
					元なから、改置 に向けた調査・ 研究を進めま す。		R7 (予定)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-					
					利用者が障害福祉サービ		R3 (実績)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相談 事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の指 定特定・指定障害児相談 支援事業所数	箇所	前年度事業所数以上(箇所)	6	0		セルフプラン等、受給者数の見込みを 勘案しながら、設置要請を検討する。
	1 444+27*	(1)相談			スや地域移行・ 地域定着支 援、障害児通 所支援を適切		R4 (実績)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相談 事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の指 定特定・指定障害児相談 支援事業所数	箇所	前年度事業所 数以上(箇所)	6	0		今後も、受給者数の見込を勘案しながら、設置要請を検討する。
4	の自立生 活への支	体制・情 報提供の 充実	①相談体 制の充実	計画相談 支援体制 の充実	が に利用できる よう、計画相談 (指定特定・指	0	R5 (予定)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相談 事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の指 定特定・指定障害児相談 支援事業所数	箇所	前年度事業所数以上(箇所)				
					定障害児相談 支援)事業者 の指定を進め、		R6 (予定)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相談 事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の指 定特定・指定障害児相談 支援事業所数	箇所	前年度事業所数以上(箇所)				
					支援体制の充 実を図ります。		R7 (予定)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相談 事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の指 定特定・指定障害児相談 支援事業所数	箇所	前年度事業所 数以上(箇所)				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	精神保健福祉士によるこころの健康相談(月 2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-	41	0		継続して実施
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-	8	0		
							R4 (実績)	精神保健福祉士によるこころの健康相談(月 2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-	41	0		継続して実施
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-	5	0		継続して実施
5	の自立生	(I)相談 体制·情	①相談体	「こころの健康相	精神科医師 や精神保健福 祉士によるここ	0	R5 (予定)	精神保健福祉士によるこころの健康相談(月 2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
	活への支援の推進	報提供の 充実	制の充実	談」の実 施	ろの健康相談 を実施します。			医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
							R6 (予定)	精神保健福祉士によるこころの健康相談(月 2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
							R7 (予定)	精神保健福祉士によるこころの健康相談(月 2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	_				
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					発達障がい に関して相談 を希望する方		R3 (実績)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	-	ı	0	対応困難事例についてCAS に個別相談、アドバイスを求めた。窓口でのの相談に対 し、CASを紹介	継続して実施
					が地域で相談 できる支援体 制の拡充を図 ります。また、県 が設置してい		R4 (実績)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	_	-	0	個別相談に対応。医療機関や家族支援などCASにアドバイスを求めた。	
6	ー地域で の自立生 活への支 援の推進	(I)相談 体制・情 報提供の 充実	①相談体 制の充実	発達障が い相談体 制の整備 等	2 然选陪宝书	0	R5 (予定)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	_				
					発達障がいの 早期発見・早 期支援に努 め、必要に応じ		R6 (予定)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	-				
					た情報提供を 行っていきま す。		R7 (予定)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	_				
					# 13751B		R3 (実績)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報等 を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支援 専門員数	人	前年度実績以 上	9	0		質の向上を目指し、情報共有のICT 化を目指す。
	地域で	(I)#13×			サービス利用 計画を作成す る相談支援専 門員の育成を		R4 (実績)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報等 を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支援 専門員数	人	前年度実績以 上	12	©		
7	の自立生	体制・情 報提供の	①相談体 制の充実	相談支援 専門員の 育成	図るため、既存事業者や新規参入希望者に	0	R5 (予定)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報等 を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支援 専門員数	人	前年度実績以 上				
	及り正正	7.5			対し養成研修等の情報提供を行います。		R6 (予定)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報等 を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支援 専門員数	人	前年度実績以 上				
					_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		R7 (予定)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報等 を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支援 専門員数	人	前年度実績以 上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5	0	×		
								パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30	0	×		
					障害者地域 活動支援セン		R4 (実績)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5	2	Δ		周知方法を工夫し、参加者を増やす取 り組みを行う。
					ターで3障がい (身体・知的・			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30	2	Δ		
8	地域で の自立生	体制·情	②情報提	パソコン 講座の実	精神)の人を 対象に実施し ているパソコン	_	R5 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
ľ		報提供の 充実	供の充実	施	講座を継続し、障がいのある			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
					人および家族 の情報取得技		R6 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
					術の向上を図 ります。			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
							R7 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
								パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
							R3 (実績)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5	0	×	コロナ感染防止のためパソコ ン使用を中止した。	
					情報コミュニ			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30	0	×		
					ケーション技術 の急速な進展		R4 (実績)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5	2	Δ		周知方法を工夫し、参加者を増やす取 り組みを行う。
					に対応するため、各種講習 会、講座の開			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30	2	Δ		
9	の自立生		②情報提		催などによる	_	R5 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
′	活への支 援の推進	報提供の 充実	供の充実	促進	人の技能の向上と、障がいの			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
					ない人との情 報格差(デジタ		R6 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
					ルデバイド) の 縮小を図りま			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
					す。		R7 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
								パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	導入しているホームページ閲覧支援ツールの 活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-	-	0		
	地域で	(1)相談		ホームページの	視覚(色覚) 障がい者が閲		R4 (実績)	導入しているホームページ閲覧支援ツールの 活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-	-	0		
10	活への支	報提供の		リティ(利	覧しやすい ホームページ	-	R5 (予定)	導入しているホームページ閲覧支援ツールの 活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-				
	援の推進	充実		用しやす さ)の向上	作成に努めま す。		R6 (予定)	導入しているホームページ閲覧支援ツールの 活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-				
							R7 (予定)	導入しているホームページ閲覧支援ツールの 活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-				
					行政文書に ついて、印刷物		R3 (実績)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」の 配布	秘書課	-	-	-	-	0		
		(1)相談		視覚障がい者に配	だけでなく、C Dなど音声によ		R4 (実績)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」の 配布	秘書課	-	-	-	-	0		
11		報提供の	②情報提 供の充実	成した情報提供の	る媒体の作成に努め、視覚	-	R5 (予定)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」の 配布	秘書課	-	-	-				
	抜の推進	允美		充実	障がいのある 人への情報提 供を充実させ		R6 (予定)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」の 配布	秘書課	-	-	-				
					ます。		R7 (予定)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」の 配布	秘書課	-	-	-				
					視覚障がい 者、肢体不自 由者などの図		R3 (実績)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書 館班)	貸出点数	点	800	773	0		
				図書館で	書館の利用が 困難な市民 へ、本・雑誌等		R4 (実績)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書 館班)	貸出点数	点	800	547	Δ		他課と連携し、ハンディキャップサービ スのPRを図る。
12	の自立生 活への支	(I)相談 体制・情 報提供の 充実	②情報提 供の充実	のサービスについ ての情報 の提供	の宅配・郵送、 録音図書製 作、代読など、 実施している	-	R5 (予定)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書 館班)	貸出点数	点	800				
				の延供	サービスにつ いての必要な 情報提供を行 うとともに、その		R6 (予定)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書 館班)	貸出点数	点	800				
					読書要求に応えます。		R7 (予定)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書 館班)	貸出点数	点	800				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
					県で実施する 高次脳機能障		R3 (実績)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支援 拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、相 談件数	件	_	ı	0	個別ケースごとに相談対応 を行った。	
	1 444 + 3 - 7 *	(1)相談		高次脳機	がい者への支 援の取り組み		R4 (実績)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支援 拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、相 談件数	件	1	-	0	個別ケースごとに相談対応 を行った。	
13	の自立生 活への支	体制・情 報提供の 充実		同次脳機 能障がい 者への支援	保育(水間(域 能障害支援拠 点機関等)を 活用しながら、	0	R5 (予定)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支援 拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、相 談件数	件	_				
	援の推進	元夫		饭	関係機関との連絡調整や情報提供などに		R6 (予定)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支援 拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、相 談件数	件	-				
					努めます。		R7 (予定)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支援 拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、相 談件数	件	-				
					障がいのある 人やその家族		R3 (実績)	給付・助成・サービス等については、対象者が 多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知 を行い、個別通知が難しいものや、より広範な 周知が必要なものについては、広報紙その他 適切な方法により年1回以上の情報提供を行	障害福祉課	「広報しろい」における障 がい福祉に係る制度案 内等の記事掲載数	回	前年度記事数以上	36	0		更新案内等は対象者へ個別通知。 相談支援専門員等と連携を図り必要 なサービスの情報提供を継続して行う。
				給付·助	等が受けられる給付・助成・サービスの情報でより確実に伝えるため、内		R4 (実績)	が付・助成・サービス等については、対象者が 多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知 を行い、個別通知が難しいものや、より広範な 周知が必要なものについては、広報紙その他 適切な方法により年1回以上の情報提供を行	障害福祉課	「広報しろい」における障 がい福祉に係る制度案 内等の記事掲載数	回	前年度記事数以上	36	0		
14	- 地域で の自立生 活への推進	(I)相談 体制・情 報提供の 充実	②情報提 供の充実	成・サービ ス等に係 る情報の	容・対象者・緊 急性等に応報紙・市 ホームページ・ 個別通知・窓	0	R5 (予定)	%付・助成・サービス等については、対象者が 多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知 を行い、個別通知が難しいものや、より広範な 周知が必要なものについては、広報紙その他 適切な方法により年 回以上の情報提供を行	障害福祉課	「広報しろい」における障 がい福祉に係る制度案 内等の記事掲載数	回	前年度記事数以上				
				信	福祉ガイドブックやパンフレット類)・メール 配信等の方法 を選択し、時機		R6 (予定)	紹付・助成・サービス等については、対象者が 多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知 を行い、個別通知が難しいものや、より広範な 周知が必要なものについては、広報紙その他 適切な方法により年 回以上の情報提供を行 う。	障害福祉課	「広報しろい」における障 がい福祉に係る制度案 内等の記事掲載数	回	前年度記事数以上				
					を逃さずに発 信します。		R7 (予定)	総付・助成・サービス等については、対象者が 多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知 を行い、個別通知が難しいものや、より広範な 周知が必要なものについては、広報紙その他 適切な方法により年 回以上の情報提供を行 う。	障害福祉課	「広報しろい」における障 がい福祉に係る制度案 内等の記事掲載数	回	前年度記事数以上				
					障がいのある 人の家族に対		R3 (実績)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-	-	ı	0	コロナにより講座開催回数減 家族相談対応は随時行った。	継続して講座を開催、随時相談対応
	地域で	(1)相談			して、講演会・ 研修会等を開催し、障がいや		R4 (実績)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-		3	0	精神障がい者家族に限定せず、障がい者家族のための 講座として実施	親なきあとへの不安軽減のため継続 して講座を実施
15	の自立生活への支援の推進	体制・情 報提供の 充実	②情報提 供の充実	家族への 支援	障がいのある 人への理解の	-	R5 (予定)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施						
	援の推進	充実			ための情報提 供をすることで		R6 (予定)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-					
					家族支援を図ります。		R7 (予定)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-					

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	· 目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11	10	0		
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-	1	0		
								人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	7	5	0	当初6校実施予定だったが、 新型コロナウイルス感染症拡 大の影響により1校中止と なった。	コロナ禍での開催方法を検討していく。
							R4 (実績)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11	Ξ	0		
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-	-	0		
					人権意識の 普及高揚を図			人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	8	8	0		
16	地域で の自立生		①権利擁 護施策の	のための	音及高揚を図るための啓発 や人権擁護委	0	R5 (予定)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	П				
			推進	活動の独	員による人権相談を実施し			人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-				
					ます。			人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	8				
							R6 (予定)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11				
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-				
								人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	9				
							R7 (予定)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11		$\overline{\hspace{1em}}$		
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-				
								人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	9				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
					意思表示が		R3 (実績)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件	-	-	Δ	コロナ事由により研修会は実施せず。申し立てに関する相談には随時対応	
	地域で	(0) 16 (1)	(C) 16 × 11 ±	5. B + 44	困難な障がい のある人の権		R4 (実績)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件		1	0	市長申立1件、その他個別相 談に対応。	
17	の自立生 活への支 援の推進	(2)権利 擁護体制 の充実	①権利擁 護施策の 推進	「成年後 見制度」 の普及	利を擁護する ため、成年後 見制度やその	0	R5 (予定)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件					
	及ぐ万正定				相談窓口の普 及と利用の支 援に努めます。		R6 (予定)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 ・ ・ ・ ・ ・ は子後見制度の個別相談及び市長申立を実 ・ 成年後見制度の個別相談及び市長申立を実	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件					
							R7 (予定)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件					
					在宅で日常生活を送る上		R3 (実績)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知·必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約·受任件数	件	前年值以上	24	0		契約・受任件数については、現在の体制では精一杯であり、高齢社会に対応できるグループの体制強化が必要
	地域で	(-) In (1)	0.5.441	日常生活自立支援	で十分な判断ができない方や体の自由が		R4 (実績)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知·必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約·受任件数	件	前年值以上	25	©		契約・受任件数については、現在の体制では精一杯であり、高齢社会に対応できるグループの体制強化が必要
18	の自立生活への支援の推進	(2)権利 擁護体制 の充実	①権利擁 護施策の 推進	事業及び 事業後見 事業の推	きかない方が 地域で安心し て生活できるよ	0	R5 (予定)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約·受任件数	件	前年值以上				
	汲りが正正			進	うに支援する 日常生活自立 支援事業及び		R6 (予定)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約·受任件数	件	前年值以上				
					成年後見事業 を推進します。		R7 (予定)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約·受任件数	件	前年值以上				
					市が提供する 福祉サービス についての利 用者からの苦 情に適切に対		R3 (実績)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数(年度 末時点)※他機関に取扱 いを移管した案件を除く	件	0	0	0		相談支援専門員と連携を図り利用者 の要望を把握していく。
					応できるよう。 市場でででできる。 ででででいません。 では、これでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		R4 (実績)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数(年度 末時点)※他機関に取扱 いを移管した案件を除く	件	0	0	0		相談支援専門員と連携を図り利用者 の要望を把握していく。
19	- 地域で の自立生 活への推進	(2)権利 擁護体制 の充実	①権利擁 護施策の 推進	福祉サー ビスの利 用に係る 苦情等へ の対応	に把握し解決に努めます。また、民間事業をは、実に関係している。また、これでは、また、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	-	R5 (予定)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数(年度 末時点)※他機関に取扱 いを移管した案件を除く	件	0				
					ての苦情に対 しては、当まとよく の訴えをよく聞き、事実確認で、 必要に応じて、 必要は、 必要は、 の話を表する。		R6 (予定)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数(年度 末時点)※他機関に取扱 いを移管した案件を除く	件	0				
					千葉県運営適 正化委員員会等 の関係、速やか な解決を図り ます。		R7 (予定)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数 (年度 末時点) ※他機関に取扱 いを移管した案件を除く	件	0				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
						,	R3 (実績)	ミニ懇談会タウンミーティング	秘書課	開催回数	回	1	0	Δ	新型コロナウイルス感染症の 影響等により、開催の申し込 みが無かったため	懇談会等の開催時は、障がいのある 参加者に配慮し、容易に参加できるよう、開催日時・会場等についての検討 が必要
					障がいのある 人からの情報			地域自立支援協議会による障害者計画、障害 福祉計画、障害児福祉計画の進行管理	障害福祉課	進行管理の報告・承認の 完了	-	-	実施	0		年1回の報告を継続して行う
					人からの情報 や意見等を聴 くために市政 懇談会を開催		R4 (実績)	ミニ懇談会タウンミーティング	秘書課	開催回数	回	I	_	0		
					するほか、各種 シンポジウムお よび講演会に 障がいのある 人の参加を促			・地域自立支援協議会による障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理・障害者計画等策定委員会による第7期障害福祉計画、第3期障害福祉計画の策定審議	障害福祉課	進行管理の報告・承認の 完了及び計画策定に向 けた会議開催	-	-	実施		策定委員会において次期計画である第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の 策定に向けた審議を行った。	
20	地域で の自立生		②当事者 参画の促		し、市政への参 画を促進しま す。		R5 (予定)	ミニ懇談会 タウンミーティング	秘書課	開催回数	回	I				
20	活への支援の推進	の充実	進	の促進	また、障がい のある人やそ の家族、障が い者支援事業 所等の意見等			・地域自立支援協議会による障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理・障害者計画等策定委員会による第7期障害福祉計画、第3期障害福祉計画の策定審議	障害福祉課	進行管理の報告・承認の 完了及び計画策定に向 けた会議開催	-	-				
					を各種施策に 的確に反映さ せるため、市と		R6 (予定)	ミニ懇談会タウンミーティング	秘書課	開催回数	回	I				
					関係者が協働 で計画の策定 や進捗状況の 把握に努めま			・地域自立支援協議会による障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理	障害福祉課	進行管理の報告・承認の 完了	-	-				
					す。		R7 (予定)	ミニ懇談会タウンミーティング	秘書課	開催回数	回	I				
								- 地域自立支援協議会による障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理 ・障害者計画等策定委員会による次期障害者 計画、第3期障害福祉計画、第4期障害児福 祉計画の策定審議	障害福祉課	進行管理の報告・承認の 完了及び計画策定に向 けた会議開催	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					各投票所に 簡易スロープ、 点字器、点、字 氏名掲示、車 いす、老眼鏡、			簡易スロープ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施(随時)	選挙管理委員会	-	1	-	1	0	R3衆院選で実施	引き続き、現行の対応を継続する。
					文鎮などを設 置するととも に、必員が代理 投票(本人の 意思を2人の			簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施(随時)	選挙管理委員会	-	-	1	ı	0	R4参院選で実施	引き続き、現行の対応を継続する。
21	- 地域で の自立生 活への支 援の推進	擁護体制	③選挙に	すい環境 の整備と 投票の秘 密への配	息はしたうえででは、 に対したうえででは、 でではいいのある。 でではいいのある。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	-		簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施(随時)	選挙管理委員会	-	-	1				
					しやすい環境でくりを進めます。また、点字投票や代理投票を行うない。			簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施(随時)	選挙管理委員会	-	-	1				
					票内容が他の 選挙人等に知 られることのな いよう厳正に 実施します。			簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施(随時)	選挙管理委員会	-	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	白井市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議代表者会議の実施	社会福祉課	会議実施回数	回	2	ı	0		これまでの事業実施の中で、虐待等 の早期発見・早期対応については、関 係機関の連携体制が構築されてきて いるため、代表者会議の開催回数に
								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議担当者会議(DV・高齢・障害部会)の実 施	社会福祉課	会議実施回数	回	6	6	0		ついて年1回の開催とし、審議の必要が生じた場合には、別途開催することとする。担当者会議については変更なし。
								障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-	実施	0	個別相談に対応、ケースごと 支援を行い、ネットワーク会議 で報告	
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等を実施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-	実施	0		
								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議担当者会議(児童部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	6	6	0		
							R4 (実績)	日开市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議代表者会議の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	2	T	0	組織の見直しにより令和4年 度から子育て支援課へ	
								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童 部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	6	6	0		
					障がいのある 人への虐待に			障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-	実施	0	個別相談に対応、ケースごと 支援を行い、ネットワーク会議 で報告	
			④障がい		ついて、家庭等 における暴力			普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等を実 施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-	実施	0	<u> </u>	
22	地域で の自立生 活への支	(2)権利擁護体制	者虐待防 止対策・ 障がい者		対策ネットワー ク会議に基づ いた対応や相	-	R5 (予定)	日开市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議代表者会議の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	2				
	援の推進	の充実	差別の解 消の推進	等対策	談・支援によ り、虐待の防 止、早期発見・			日开市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童 部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	6				
					早期対応に努 めます。			障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-				
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等を実施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-				
							R6 (予定)	日开市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議代表者会議の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	2				
								日开市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童 部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	6				
								障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	_				
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等を実 施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-				
							R7 (予定)	白井市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議代表者会議の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	2				
								日开市家庭等における暴力対策ネットワーク 会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童 部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	回	6				
								障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-				
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等を実 施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのある		R3 (実績)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	回	-	実施		個別相談に対応。必要な場 合、事業所に啓発を実施。	
	地域で		④障がい 者虐待防	障がい者	人への差別や 合理的配慮の 不提供につい		R4 (実績)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	回	-	実施	0	個別相談に対応。必要な場合、事業所に啓発を実施。	
23	の自立生 活への支	(2)権利 擁護体制 の充実	止対策・ 障がい者	に対する 差別解消	て、相談・支援 により、差別の	_	R5 (予定)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	回	-				
	援の推進		差別の解消の推進		解消、合理的 配慮の提供の 推進を図りま		R6 (予定)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	回	-				
					す。		R7 (予定)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	回	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのある		R3 (実績)	別に定める「障害福祉計画」に基つき、指定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計画 で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人·月) ※計画相談・地域相談支援を含む。	人·月	前年度実績以上	5,563	0	増加する利用件数に対応し たサービス量を提供できた。	公平・公正な支給に注意しながらサービスを必要としている人が支障なく利用できるよう推進していく。
		(3)福祉	0 111 1 22		人の自立の支援・促進や介護者・支援者 の負担の軽減		R4 (実績)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計画 で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人・月) ※計画相談・地域相談支援を含む。	人·月	前年度実績以上	6,557	0	増加する利用件数に対応し たサービス量を提供できた。	
24	- 地域で の自立生 活への支 援の推進	サービスの充実との整備	①指定障 害福祉 サービス 等の充実	指定障害 福祉サー ビスの推 進	を図るため、障 害者総合支援 法に基づく指 定障害福祉	-	R5 (予定)	別に定める「障害福祉計画」に基つき、指定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人·月) ※計画相談·地域相談支援を含む。	人·月	前年度実績以上				
		₩ 重			サービスに属する各事業の推進を図ります。		R6 (予定)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人・月) ※計画相談・地域相談支援を含む。	人·月	前年度実績以 上				
					9 0		R7 (予定)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人·月) ※計画相談·地域相談支援を含む。	人·月	前年度実績以上				
							R3 (実績)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あわせて100件	件	100	98	0		
					身体上の障		R4 (実績)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替 し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるも のその他の厚生労働省で定める基準に該当 するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚 生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あわせて100件	件	100	116	0		
25	地域で の自立生 活への推進	(3)福祉 サービス の充実と 支援施設 の整備	①指定障 害福祉 サービス 等の充実	補装具費の支給	がいを補い、日常生活を装います。 にする補を装得し、自力を し、自力を もまた。 もまた。	-	R5 (予定)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あわせて100件	件	100				
					図ります。		R6 (予定)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替 し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるも のその他の厚生労働省で定める基準に該当 するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚 生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あわせて100件	件	100				
							R7 (予定)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あわせて100件	件	100				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130	64	Δ		
					地域生活をし			市障害者地域活動支援センターによる講座の 開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70	54	Δ	コロナの影響による利用者の減少	
					ている障がい のある人が身 体機能を維持 し、他者との交		R4 (実績)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130	52	Δ	介護保険サービス利用につながり、相談が終了となるケースやコロナ渦による利用者の減少のため。	医療・介護への移行も行えているため、ニーズに合わせ目標値を変更する。
		(0) 771		min also also to	流を図っていき いきとした生活			市障害者地域活動支援センターによる講座の 開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70	50	Δ		講座内容や周知方法を工夫し、参加 者を増やす取り組みを行う。
26	地域で の自立生 活への支	(3)福祉 サービス の充実と	①指定障 害福祉 サービス	障害者地 域活動支 援セン	を送れるよう、 定期的な講座 やパソコン開	-	R5 (予定)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130				
	援の推進	支援施設 の整備	等の充実	ターの充 実	放、理学療法 士による相談 の実施、就労し			市障害者地域活動支援センターによる講座の 開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70				
					ている障がい のある人の仲 間づくりの場の		R6 (予定)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130				
					提供など、セン ター事業の充			市障害者地域活動支援センターによる講座の 開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70				
					実に努めます。		R7 (予定)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130				
								市障害者地域活動支援センターによる講座の 開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70				
					地域生活支 援拠点等に必		R3 (実績)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会への 定期的な状況報告を求め、機能の維持・向上 に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会における 定期的な報告・議論の実 施	0	年間2回以上	2	0	自立協全体会2回開催 相談受付は20回(緊急受入 の事案は0回)	地域のニーズ把握に努め、引き続き自立支援協議会で議論を行う。
					要な、相談、緊急時の受入れ・対応、体場の機会の場、専門的人材の		R4 (実績)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会への 定期的な状況報告を求め、機能の維持・向上 に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会における 定期的な報告・議論の実 施	回	年間2回以上	2	0	夜間休日電話対応は7件 (緊急受入は0回)	地域のニーズ把握に努め、引き続き自 立支援協議会で議論を行う。 R5より、専門的な人材確保・養成講座 を実施予定
27	- 地域で の自立生 活への推進	(3)福祉 サービス の充実と 支援施設 の整備	①指定障 害福祉 サービス 等の充実	地域生活 支援拠点 等の活用	確保・養成、地域の体制づくりの各機能が発揮されるよう、必要な事業へび運営者への	0	R5 (予定)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会への 定期的な状況報告を求め、機能の維持・向上 に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会における 定期的な報告・議論の実 施	回	年間2回以上				
					協力を行うとと もに、地域自立 支援協議会で の議論を通じ て、機能の維持		R6 (予定)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会への 定期的な状況報告を求め、機能の維持・向上 に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会における 定期的な報告・議論の実 施	回	年間2回以上				
					及び向上を図ります。		R7 (予定)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会への定期的な状況報告を求め、機能の維持・向上に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会における 定期的な報告・議論の実 施	回	年間2回以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	70 (6期障害福祉 計画)	52	Δ	コロナの影響による利用者 数の減	
								日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	5 (6期障害福祉 計画)	76	0		
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	13	0		
								日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	1,262 (6期障害福祉 計画)	1,256	0		
							R4 (実績)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	7 (6期障害福祉 計画)	52	Δ	コロナの影響による利用者の 減少	
								日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	58 (6期障害福祉 計画)	75	©		R4事業の見直しを行った。今後は、適正な利用方法を促進していく。
					地域で暮らす			意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	9	0		
					障がいのある 人の自立・日 常生活の支			日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	1,311 (6期障害福祉 計画)	1,262	©		
					援、および介護 者の負担の軽		R5 (予定)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	72 (6期障害福祉 計画)				
28	地域で の自立生	(3)福祉 サービス の充実と	②地域生 活支援事	地域生活 支援事業	減のため、個々 のニーズに 合った移動支	_		日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	66 (6期障害福祉 計画)				
20	活への支 援の推進	支援施設 の整備		の推進	援や意思疎通 支援(手話通 訳派遣)、日中			意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
					一時支援、日 常生活用具給 付などの地域			日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	1,363 (6期障害福祉 計画)				
					生活支援事業 の推進を図り ます。		R6 (予定)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
					ω , ι			日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	(7期障害福祉 計画で規定)				
							R7 (予定)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	(7期障害福祉 計画で規定)				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	慢性疾病にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童に対して、日常生活用 貝を給付することにより、日常生活の便宜を図 る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2	0	Δ		
		(3)福祉			小児慢性特 定疾患児に特		R4 (実績)	慢性疾病にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童に対して、日常生活用 貝を給付することにより、日常生活の便宜を図 る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2	0	Δ		
29	一地域で の自立生 活への支 経の推進	サービス の充実と	②地域生 活支援事 業の充実	特定疾患 児の日常 生活用具	殊寝台等の日 常生活用具を 給付することに より、日常生活			慢性疾病にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童に対して、日常生活用 貝を給付することにより、日常生活の便宜を図 る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				
		り正 備		O 2 MB 13	の便宜を図ります。		R6 (予定)	慢性疾病にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童に対して、日常生活用 貝を給付することにより、日常生活の便宜を図 る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				
							R7 (予定)	慢性疾病にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童に対して、日常生活用 貝を給付することにより、日常生活の便宜を図 る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96	94.1	0		
								3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95	94.0	0		
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	開催日数	日	-	48	0	新型コロナウイルス感染症対 策のため、集団による発達相 談支援を中止した。	感染予防対策の必要性と幼児人口の 減少により、年齢の近い小グループを 作ることが困難な状況であることから 集団による事業を廃止する。
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	幼児健診からつながった 人数	人	-	25	0		
							R4 (実績)	歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96	98.4	0		
								3歲児健康診査	健康課	健診受診率	%	95	92.1	0		
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	開催日数	Ш	-	48	0		
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	幼児健診からつながった 人数	\	-	16	0		
					新生児訪問、乳児育児相談、1歳6か月		R5 (予定)	歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96				
30	の自立生	(4)保健・ 医療サー	見·療育		および3歳児 健康診査の際 に医師等によ る内科診察・健 康相談等を行			3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95				
	冶への文	ビスの充 実	の体制の充実	進	い、疾病や精神・運動発達 の遅れを早期に発見して、事			発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	開催日数	日	-				
					後指導・健康 相談の充実を 図ります。			発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	幼児健診からつながった 人数	Д	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R6 (予定)	歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96				
								3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95				
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	開催日数	日	_				
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	幼児健診からつながった 人数	人	_				
							R7 (予定)	歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96				
								3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95				
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	開催日数	日	-				
								発達相談支援事業(個別·集団)	健康課	幼児健診からつながった 人数	Д	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	-	実施	0	こども発達センター、各学校、 障害福祉課窓口で配布	
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施	1	0		内容の改定について翌年度以降に検 討
					障がいのある 児童やその保		R4 (実績)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	-	実施	0	こども発達センター、各学校、 障害福祉課窓口で配布	
					護者が、年代 ごとや支援機			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施	1	0		大幅な様式改訂は実施せず
31	の自立生	(4)保健・ 医療サー	①早期発 見·療育	ポートファ	関ごとの支援 を一貫して継 続的に受けら	_	R5 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	_				
	活への支 援の推進	ビスの充 実	の体制の 充実	イルの活用	れるようにするため、関係機			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施				
					関と連携を図 り、ライフサ ポートファイル		R6 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	_				
					を活用します			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施				
							R7 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	_				
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施	\setminus			
					発達障がい 児および発達		R3 (実績)	児童福祉法に基づき、児童発達支援事業及び 放課後等デイサービスを推進する。 ※サービスごとの利用者見込みは障害児福祉 計画で規定。	子育て支援課	利用人数(人/月) 児童発達支援135人 放課後等デイサービス 190人	人·月	前年度実績以上	児童発達支 援373人/ 月 放課後デイ 60人/月	0	放課後等の契約者は162名 と多かったが、療育回数は少 なかったため人数を下回っ た。	
				療育相	だがいの最重な がいの見基本 的な生活力、に を理解会性を でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで		R4 (実績)	児童発達支援事業から児童発達支援セン ターへ移行。 放課後等デイサービスは廃止し、保育所等訪問支援を開始。	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上	児童発達支 援366人/ 月 保育所等訪 問支援 3.75人/月	0		令和4年度からセンター利用児を対象 に保育所等訪問支援を開始した。令 和5年度からはセンター利用児以外の 児童も対象としていく。
32	の自立生 活への支 援の推進	医療サー ビスの充 実	見・療育 の体制の 充実	談・指導の実施	習得できるよう、療育・医療 相談、個別指導・グループ指	-	R5 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター I35人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上				
					導等個々に必 要な指導やで が を 行い、 心 進 を 接 を 接 を 行 と で よ を て よ を て よ を く よ を し 、 と し ま と し ま と し ま と し と し も と し と し と し と し と し と し と し と		R6 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター I35人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上				
					X1&04 %		R7 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター I35人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102	100	0	新型コロナウイルス感染症対 策のため、胃がん・子宮頸が ん・乳がん集団検診を予約	
								※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検診、 前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療機 関数	箇所	23	23	0	制にて実施した。その他、会場での感染対策により環境整備を図った。	
								特定健康診査の実施(集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30	30	0	医療機関が令和2年度以	
									保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16	15	0	降受託不可	
							R4 (実績)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。 ※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検診、	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102	98	0	同上	これまでも、集団検診会場での移動 介助等は実施しているが、今後も安 心・安全に検診を受診できるような環 境づくりをすすめる。
								前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療機 関数	箇所	23	19	0	同上	身近で通いなれた医療機関で受診で きる機会を増やすことが望ましい。
								特定健康診査の実施(集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30	30	0		
									保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16	15	0		
					障がいがあっ ても受診しやす		R5 (予定)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102				
	地域で		②保健	各種健	い環境づくりを 心がけ、各種 がん検診およ			※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検診、 前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療機 関数	箇所	23				
33	の自立生 活への支 援の推進	医療サー ビスの充 実	サービス の充実		び特定健康診 査等を受診し、 自らの健康管	-		特定健康診査の実施 (集団·個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30				
					理に役立てる ことができるよ う図ります。			10人民体的巨小大地(米国 圆加)	保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16				
					,,,,,,,,		R6 (予定)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102				
								※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検診、 前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療機 関数	箇所	23				
								特定健康診査の実施 (集団·個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30				
								17人人从小时里少人地(木田 四州)	保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16				
							R7 (予定)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102				
								※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検診、 前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療機 関数	箇所	23				
								特定健康診査の実施 (集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30				
								12~12~12 12 12 12 13 14 17	保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	- 目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30	6	Δ		今後も対象を歯科健診受診歴のない
								歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時	-	Δ	受診歴が無いセンター通所 者に限定したことにより、受 診者減となった。	通所者とするため目標値を変更する。
							R4 (実績)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30	実施	0	歯科健診受診者数II人	
		(1) (7)			障がい者 (児)の口腔機			歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時	実施	0	歯科相談件数5件	
34	一地域で の自立生 活への支		サービス	保健の推	能を維持する ため、歯科保	-	R5 (予定)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30				
	援の推進	実	の充実	進	健指導や歯科 健康診査を実 施します。			歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時		/		
					200470		R6 (予定)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30				
								歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時				
							R7 (予定)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30		$\overline{}$		
								歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練の実施	О	ı	未実施	Δ	訓練は実施されていないが、 新型コロナウイルス感染症に よる庁内の連絡体制や対策 本部の立ち上げなど実践と しての対応ができた。	
								・未発生時は、情報収集や事業所との常時の 連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支援内 容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、 障がいのある人又は事業 所への具体的支援を実 施	_	実施	実施	0	報告を受け、必要な支援を助 言を行った。	
					障がいのある 人等の生活に		R4 (実績)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練を実施	o o	ı	未実施	Δ	新型コロナウイルス感染症も	新型コロナウイルス感染症の対応を 踏まえ、国・県の対策行動計画が改定 された場合、市の行動計画も見直しを 行う。
					重大な影響を もたらす恐れ がある感染につい新い につい新い			・未発生時は、情報収集や事業所との常時の 連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支援内 容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、 障がいのある人又は事業 所への具体的支援を実 施	ı	実施	実施	0	報告を受け、必要な支援を助 言を行った。	
35	の自立生	(4)保健・ 医療サー	②保健サービス	感染症の 拡大防止	フルエンザ等 対策行動計 画」、「白井市 新型インフルエ ンザ対応マ ニュアル」等に		R5 (予定)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練を実施	o o	ı				
	活への支援の推進	ビスの充 実	の充実	及び発生時の支援	基づき予防及 び拡大防止に 努めます。ま た、重大な感染 症の発生時に			・未発生時は、情報収集や事業所との常時の 連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支援内 容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、 障がいのある人又は事業 所への具体的支援を実 施	-	実施				
					は、障がいのある人や障害福祉サービス等 事業所に対する必要な支援		R6 (予定)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練を実施	П	ı				
					を迅速に行います。			・未発生時は、情報収集や事業所との常時の 連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支援内 容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、 障がいのある人又は事業 所への具体的支援を実 施	-	実施				
							R7 (予定)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練を実施する	О	ı				
								・未発生時は、情報収集や事業所との常時の 連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支援内 容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、 障がいのある人又は事業 所への具体的支援を実 施	_	実施				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
					健(検)診の 後に、その結果		R3 (実績)	特定健診にて要医療と判定された人のうち、 要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100	100	0	要治療と判定された者のつちパニックデータ値に該当した ポニックデータ値に該当した 者に別途、報告書を作成し勧 奨している。 「要治療」と判定された場合 の受診勧奨について、受診者 全員に送付する結果通知に て掲載している。	
36	の自立生	(4)保健・ 医療サー ビスの充 実		生活習慣 病予防の 推進	に応じた生活 習慣する情報を 提供して でなげる支援	-	R4 (実績)	特定健診にて要医療と判定された人のうち、 要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100	100	0	「要治療」と判定された場合 の受診勧奨について、結果通 知に掲載した(受診者全員 に送付)。	
					を行います。		R5 (予定)	特定健診にて要医療と判定された人のうち、 要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100				
							R6 (予定)	特定健診にて要医療と判定された人のうち、 要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100				
							R7 (予定)	特定健診にて要医療と判定された人のうち、 要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100				
							R3 (実績)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1	1	0		
								電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20	132	0		
					障がいのある			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5	6	0		
					人、難病☆患 者およびその 家族を対象に、		R4 (実績)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1	0	Δ	健診受診後の生活習慣についての 相談や、子どもの成長についての相 談が現状主となっている。	電話や訪問などでの相談も併せて相談しやすい 体制を引き続き整えていく。
					関係機関等と の連携により			電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20	39	0		
					健康問題に関 する相談を実 施し、適切な医			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5	2	Δ		コロナ過て訪問件数が減少傾向にあった と考えられる。相談について、周知をしてい く。
	地域で	(4)保健・	③医療に		療が受けられるよう支援しま		R5 (予定)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1				
37		医療サービスの充	つなげる 支援の充	健康相談 の実施	師等が障がい	-		電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20		\setminus		
	援の推進	実	実		のある人、難病 患者の自宅や 通所している			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5		\setminus		
					市内の事業所 等を訪問し、健		R6 (予定)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1				
					康管理に必要 な相談・保健 指導や家族の			電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20				
					健康管理に必 要な相談を行			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5				
					います。		R7 (予定)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1				
								電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20				
								訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					市民が病院 の場所や診療 時間、休診日、		R3 (実績)	医療機関に関する情報提供	健康課	情報提供の実施	1	実施	実施		広報、ホームページで情報提供するとともに、健康カレンダーの全戸配布を実施。	
	の白立生	医癌++-		医療機関	急病時の対応 などを知り、安 心して生活を		R4 (実績)	医療機関に関する情報提供	健康課	情報提供の実施	-	実施	実施	0	広報、ホームページで情報提供 するとともに、健康カレンダーの 全戸配布を実施。	
38	活への支援の推進	C/(0/)	支援の充実	情報等の 提供	送れるよう、広 報紙、ホーム ページ、健康カ		R5 (予定)	医療機関に関する情報提供	健康課	情報提供の実施	-	実施				
					レンダー等で医療機関等の		R6 (予定)	医療機関に関する情報提供	健康課	情報提供の実施	1	実施				
					情報を提供し ます。		R7 (予定)	医療機関に関する情報提供	健康課	情報提供の実施	-	実施				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	-	実施	0	こども発達センター、各学校、 障害福祉課窓口で配布	
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施	I	0		内容の改定について翌年度以降に検 討
					障がいのある 児童やその保		R4 (実績)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	-	実施	0	こども発達センター、各学校、 障害福祉課窓口で配布	
					護者が、年代 ごとや支援機			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施	1	0		大幅な様式改訂は実施せず
39	2 社会参 加の支	(I)障が い児の保	①早期療 育·保育	ライフサ ポートファ	関ごとの支援 を一貫して継 続的に受けら		R5 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	-				
[31	援·促進	育·教育 の充実	の充実	イルの活用	れるようにするため、関係機			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施				
再掲】					関と連携を図 り、ライフサ ポートファイル		R6 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	-				
					を活用します			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施				
							R7 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイルの 配布	-	-				
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 回実施	\setminus			
					発達障がい 児および発達		R3 (実績)	児童福祉法に基づき、児童発達支援事業及び 放課後等デイサービスを推進する。 ※サービスごとの利用者見込みは障害児福祉 計画で規定。	子育て支援課	利用人数(人/月) 児童発達支援135人 放課後等デイサービス 190人	人·月	前年度実績以上	児童発達支 援373人/月 放課後デイ 60人/月	0	放課後等の契約者は162名 と多かったが、療育回数は少 なかったため人数を下回っ た。	令和4年度から児童発達支援セン ターに移行し、療育の他、保育所等訪 問支援等地域に出ての支援をしていく ことに力を入れていく予定。
					障がいの疑い のある児童を 対象に、基本 的な生活習慣		R4 (実績)	児童発達支援事業から児童発達支援セン ターへ移行。 放課後等デイサービスは廃止し、保育所等訪 問支援を開始。	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター I35人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上	児童発達支援 366人/月 保育所等訪問 支援 3.75人/月	0		令和4年度からセンター利用児を対象 に保育所等訪問支援を開始した。令 和5年度からはセンター利用児以外の 児童も対象としていく。
40	2 社会参 加の支 援·促進	(I)障が い児の保 育·教育 の充実	①早期療育・保育 の充実	療育相 談・指導 の実施	や理解力、言語、社会性を 習得できるよう、療育・医療 相談、個別指	-	R5 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター I35人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上				
再掲】					導・グループ指 導等個々に必 要な指導や支 援を行い、心身		R6 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター I35人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上				
					の発達を促進・ 支援します。		R7 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター I35人 保育所等訪問は未定	人·月	前年度実績以上				
					市内保育所等における障		R3 (実績)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7	13	0	手帳を有する児童 ※R3年度実績分から、市内 公立・私立保育所での障が い児受け入れ人数とする	R4年度11月から市内私立保育所1 園で障害児のインクルーシブ保育を開始するため、更なる障がい児受け入れ 体制の充実を目指す
41	2 社会参 加の支	(I)障が い児の保	①早期療 育·保育	保育園における受けるの	がい児の入所 受け入れ体制 の充実に努め、 障がい児が自	-	R4 (実績)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7	17	©	手帳を有する児童 ※R3年度実績分から、市内 公立・私立保育所での障が い児受け入れ人数とする	R4年度11月から市内私立保育所1 園で障害児のインクルーシブ保育を開始するため、更なる障がい児受け入れ体制の充実を目指す
	援·促進	育·教育 の充実	のの充実	け入れの 推進	立していけるよ う一人ひとりの		R5 (予定)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7			手帳を有する児童	
					個性や適性に 応じた保育を 行います。		R6 (予定)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7		$\overline{}$	手帳を有する児童	
L					13 6 7 0		R7 (予定)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7			手帳を有する児童	

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					一人ひとりの 障がい、能力、		R3 (実績)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50	60	0		
		(1)障が	②学校教		障かい、能力、 適性等に応じ た教育ができ		R4 (実績)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50	65	©		
42	 社会参加の支援・促進 	育・教育	育(特別 支援教 育)の推	就学相談 の充実	るよう、就学指 導委員会など	-	R5 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50				
		の充実	進		相談体制の整 備を図り、適切 な就学相談を		R6 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50				
					行います。		R7 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50				
							R3 (実績)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25	41	0		
					言語に障が			通級指導教室に自家用車で通う児童の保護者に対するガソリン代の補助(特別支援教育就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	人	9	11	0		
					いのある児童 が、ほとんどの 授業を通常の		R4 (実績)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25	44	0		
					授業を理常の 学級で受けな がら障がいの 状態に応じて			通級指導教室に自家用車で通う児童の保護者に対するガソリン代の補助(特別支援教育就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	人	9	13	©		
	2 社会参	(I)障が い児の保		通級指導	特別な指導を 受けることがで		R5 (予定)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25				
43	加の支 援・促進	育・教育の充実	支援教 育)の推 進	の充実	きる通級指導教室の充実を図るとともに、	-		通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育 就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	人	9				
					他校に設置された通級指導 教室に自家用		R6 (予定)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25				
					教室に自家用車で通う児童 の保護者にガソリン代の補助			通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育 就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	人	9				
					を行います。		R7 (予定)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25				
								通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育 就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	人	9				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症·情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	校	14	14	0		
								個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症・情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	人	25	23	0		
							R4 (実績)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症·情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	校	14	14	0		
					障がいの種			個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症·情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	Д	25	24	0		
44	2 社会参 加の支	(I)障が い児の保	②学校教育(特別 支援教	学級(特	類や程度に応		R5 (予定)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症·情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	校	14				
44	援·促進	育·教育 の充実	えな教育)の推 進		学級の開設を 図り、必要に応 じて介助員を 配置します。			個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症・情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	人	25				
					HLE OX Y .		R6 (予定)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症・情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	校	14				
								個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症・情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	人	25				
							R7 (予定)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症・情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	校	14				
								個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的学 級及び自閉症・情緒学 級)を各小中学校に設置 予定。	人	25				
					教職員の障 がい者(児)理 解を深めるた		R3 (実績)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	回	3	3	0		
		(1)障が	②学校教		め、研修等の充実を図りま		R4 (実績)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	回	3	3	0		
45	2 社会参加の支援・促進	い児の保 育・教育	育(特別 支援教 育)の推	教職員の 研修の充 実	す。 また、個別支 援学級(特別	-	R5 (予定)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	回	3				
		の充実	進		支援学級)の 担任について 各種研修を充		R6 (予定)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	回	3				
					実させ、担当教 諭の資質の向 上に努めます。		R7 (予定)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	回	3				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					各学校の計		R3 (実績)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行う。	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
		(1)障が	③インク		画に基づき、障 がいのある児		R4 (実績)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行う。	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
46	2 社会参加の支援・促進	い児の保 育・教育	ルーシブ 教育シス テムの推	交流教育 の充実	童·生徒と障が いのない児童・	-	R5 (予定)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行う。	教育支援課	実施校数	校	14				
	IX KE	の充実	進		生徒との交流 教育を推進し ます。		R6 (予定)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行う。	教育支援課	実施校数	校	14				
							R7 (予定)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行う。	教育支援課	実施校数	校	14				
					小甲字校において、障がい者 理解のため、ボ		R3 (実績)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
		(1)障が	③インク		ランティア活動 や福祉活動な どの充実を図		R4 (実績)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
47	2 社会参加の支援・促進	い児の保 育・教育	ルーシブ 教育シス テムの推	障がい者 理解の促 進	るとともに、障 がい者理解の	-	R5 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
		の充実	進		学習や障がい のある人との 交流教育を進		R6 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
					めるなどの福 祉教育を推進 します。		R7 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6	24	0	実数地は手帳を有する児童 のほか、支援級在籍児童を 含む。	学校等の関係機関との連携強化
		(1)障が		放課後児 童クラブ	配して障がい		R4 (実績)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6	25	©	手帳を有する児童のほか、支 援級在籍児童	学校等の関係機関との連携強化
48	2 社会参加の支援・促進	い児の保 育・教育 の充実	④放課後 対策の充 実	育)への	のある児童を 学童保育所で 受け入れ、健全	_	R5 (予定)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6			手帳を有する児童のほか、支 援級在籍児童	
		の允夫		体制の整 備	育成を図ります。		R6 (予定)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6			手帳を有する児童のほか、支 援級在籍児童	
							R7 (予定)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6			手帳を有する児童のほか、支 援級在籍児童	
							R3 (実績)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することにより、事業の安定した運営、利用者負担の軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)		1,415 (2期障害児福 祉計画)	1,444	0		
					特別支援学 校通学児など 障がいのある 小中高生に放		R4 (実績)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することにより、事業の安定した運営、利用者負担の軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	Д	1,570 (2期障害児福 祉計画)	1,818	0		
49	2 社会参 加の支 援・促進	(I)障が い児の保 育·教育 の充実	④放課後 対策の充 実		課後の活動場 所を提供する ため、指定放 課後等デイ	-	R5 (予定)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することにより、事業の安定した運営、利用者負担の軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	A	1,743 (2期障害児福 祉計画)				
					サービス事業 所へ障害児通 所給付費の支 給を行います。		R6 (予定)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することにより、事業の安定した運営、利用者負担の軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	٨	3期障害児福 祉計画で規定				
							R7 (予定)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することにより、事業の安定した運営、利用者負担の軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	Д	3期障害児福 祉計画で規定				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					市地域自立 支援協議会に		R3 (実績)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	回	3回以上	5		就労部会2回、相談会1回 全体会2回	
	2 3 4 6	(a) ±0 W		暗がい去	就労支援部会 を設置し、事業		R4 (実績)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	回	3回以上	5		就労部会2回、相談会1回 全体会2回	
50		の士怪.	①一般就 労の促進	雇用への理解の保	者も交えて議 論することなど により、障がい	-	R5 (予定)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	回	3回以上				
					者雇用につい ての事業者の 理解促進を図		R6 (予定)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	回	3回以上				
					ります。		R7 (予定)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	回	3回以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	目立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協議 会など)	障害福祉課	年 回以上会議の開催	回	年1回以上	2	0		
								個別のケースを通じて、職安、特別支援学校等 と連携	障害福祉課	-	_	-	-	0		
								定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月1回事業の情報提供を 受ける	回	月1回以上	ı	0		
								関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	_	-	-	0	関係課との連携による対応	現状のまま継続
							R4 (実績)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協議 会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上	2	0		
								個別のケースを通じて、職安、特別支援学校等 と連携	障害福祉課	-	_	-	1	0		
					公共職業安			定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月1回事業の情報提供を 受ける	回	月1回以上	_	0		
					定所(ハロー ワーク)や障害 者就業・生活			関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	_	-	-	0	関係課との連携による対応	現状のまま継続
					支援センターと の連携を推進・		R5 (予定)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協議 会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上				
51	2 社会参 加の支	(2)就労 の支援・		連携の推		_		個別のケースを通じて、職安、特別支援学校等 と連携	障害福祉課	-	_	-				
	援·促進	促進	労の促進	進・強化	図ります。また、 特別支援学 校、障害福祉			定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月 回事業の情報提供を 受ける	回	月 回以上				
					サービス事業 所、事業主等 の関係機関と			関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	_	-			関係課との連携による対応	
					連携することに より、相談や指		R6 (予定)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協議 会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上				
					導を行います。			個別のケースを通じて、職安、特別支援学校等 と連携	障害福祉課	-	-	-				
								定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月 回事業の情報提供を 受ける	回	月1回以上				
								関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	-	-			関係課との連携による対応	
							R7 (予定)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協議 会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上				
								個別のケースを通じて、職安、特別支援学校等 と連携	障害福祉課	-	-	-				
								定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月 回事業の情報提供を 受ける	回	月 回以上				
								関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	_	_			関係課との連携による対応	

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのある 人の就労に関 する相談に、生		R3 (実績)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	-	-	実施	0		
		(-) In W			活全般の問題 も含めて対応・			委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	1	-	実施	0		
52		(2)就労 の支援・ 促進	一般就学の促進	活支援機	調整できるよ う、市内委託相 談事業所や障		R5 (予定)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	-	-				
					害者就業・生 活支援セン ターとの連携		R6 (予定)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	1	-				
					の充実を図ります。		R7 (予定)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	I	I	0		
								職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上	10	0		
								市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	回	I回以上	0	Δ	学校宛に案内はしたが希望 者がいなかったため	
								チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィスの実 施	-	-	実施	0		
							R4 (実績)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	ı	1	0		
					***			職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上	4	0		
					就労支援員 を設置し、一般 就労に向けた			市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	回	I回以上	0	Δ	学校宛に案内はしたが希望 者がいなかったため	
					相談に応じま す。また、チャレ			チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィスの実 施	-	-	実施	0		
					ンジドオフィス で知的障がい 者・精神障が		R5 (予定)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	1				
53	2 社会参 加の支	(2)就労 の支援・	①一般就		い者を雇用し 業務を行うこと			職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上				
		促進	労の促進	の支援	で一般就労へ 向けた支援を 行い、特別支			市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	回	I回以上				
					が、特別支援学校の生徒 や障害者就労			チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィスの実 施	-	-				
					支援事業所へ通所する人に		R6 (予定)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	1				
					対し職場実習 の機会を提供 します。			職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上				
					3470			市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	回	I回以上				
								チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィスの実 施	-	_				
							R7 (予定)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	I				
								職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上				
								市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	回	I回以上				
								チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィスの実 施	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%	市長部局 3.03% 教育委員会 3.19%	0		引き続き、現行の対応を継続する。
				小牡蝶 問	市役所、図書館などの公共施設において		R4 (実績)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%	市長部局 3.36% 教育委員会 3.26%	©		引き続き、現行の対応を継続する。
54		A+10	①一般就	における 障がい者 雇用の推 進	障がいのある 人の雇用を推 進し、法定雇用	-	R5 (予定)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%				
					率以上の雇用 に努めます。		R6 (予定)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%				
							R7 (予定)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					福祉的就労 の機会を拡大		R3 (実績)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上	20	0		引き続きモニタリングを通して運営状 況を確認し、サービスの向上に努め る。
				就労継続	するため、市福 祉作業所にお ける就労継続		R4 (実績)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上	18	0	定員20人に対して若干の減 となったが、一定数が確保されている。	
55	2 社会参 加の支 援・促進	(2)就労 の支援・ 促進	②福祉的 就労の促 進	支援事業の利用促進	に、市内外の	-	R5 (予定)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上				
					就労継続支援事業所の情報を積極的に提		R6 (予定)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上				
					供し、利用を促進します。		R7 (予定)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上				
					白井市障害 者就労施設等 からの物品等		R3 (実績)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	ı	-	実施	0		
					の調達方針の 内容を、調達 実績とともに公		R4 (実績)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	ı	_	実施	0		
56	2 社会参 加の支 援・促進	(2)就労 の支援・ 促進	②福祉的 就労の促 進		表します。また、 市の各部課に 市内就労施設	-	R5 (予定)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	ı	_				
					等が供給できる物品等について情報提供		R6 (予定)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	ı	_				
					し、物品等調達 額の増加に努 めます。		R7 (予定)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	-	_				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-	317	0		
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	70 (6期障害福祉 計画)	52	Δ		
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳·要約筆記者派 遣事業実利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	13	0	手話通訳利用者 I I 要約筆記者派遣利用者2	
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-	115	0		
								外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数值	33	0		今後の実施について、関係各課と検 討していく。
							R4 (実績)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-	351	0		R6年度から福祉タクシー事業の見直 しを検討(車いすの利用者を中心とし て、制度を拡充)
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	7 (6期障害福祉 計画)	52	Δ	コロナの影響による利用者の 減少	
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳·要約筆記者派 遣事業実利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	9	©		
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-	107	0		令和7年度末をもって外出支援サービスの廃止。今後は福祉有償運送、福祉 タクシー券の充実を図る。
					障がいのある 人の外出機会			外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数值	32	0		
					を拡大するため、福祉タクシー事業や地		R5 (予定)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-				
	2 3 4 6	(0) 7 /5	①外出、コ		域生活支援事 業の移動支援			移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	72 (6期障害福祉 計画)				
57	加の支	(3)各種活動の支援・促進	ミュニケー ション支援 施策の推	対策の推	事業・意思疎 通支援事業の 推進のほか、	-		意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳·要約筆記者派 遣事業実利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
			進		福祉車両の貸 し出しや通院 の送迎など地			福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-				
					域のニーズに 合ったサービス の推進を図り			外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数値				
					ます。		R6 (予定)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-				
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳·要約筆記者派 遣事業実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-				
								外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数值				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R7 (予定)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-				
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳·要約筆記者派 遣事業実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-				
								外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数值				
					障がいのある		R3 (実績)	・コミュニティバスの運行。 ・白井市地域公共交通網形成計画に基づき、 運行サービスの見直しを進める。	都市計画課	年間運行日数	H	日曜・祝休日、 年末年始を除 く毎日	293	0		
	2 社会参		①外出、コミュニケー		人を含めた交 通弱者の日常 生活における 移動手段等を		R4 (実績)	・コミュニティバスの運行。 ・白井市地域公共交通網形成計画に基づき、 運行サービスの見直しを進める。	都市計画課	年間運行日数	日	日曜・祝休日、 年末年始を除 く毎日	293	0		
58		活動の支 援・促進	ション支援 施策の推 進	継続的な運行	移動手段等を 確保するため、 コミュニティバ スの充実を図	-	R5 (予定)	コミュニティバスの運行	都市計画課	年間運行日数	日	日曜・祝休日、 年末年始を除 く毎日				
					りながら継続 的に運行しま す。		R6 (予定)	コミュニティバスの運行	都市計画課	年間運行日数	日	日曜・祝休日、 年末年始を除 く毎日				
							R7 (予定)	コミュニティバスの運行	都市計画課	年間運行日数	日	日曜・祝休日、 年末年始を除 く毎日				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7	13	0		
								手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	3	Δ		
								障がい者支援として、ボランティア手話通訳等 を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上	15	0		引き続き。障害者のニーズに対応し、 社会参加への支援を継続する。
						•	R4 (実績)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7	9	0		
					障がいのある 人のニーズに			手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	4	Δ		
					合わせ、障害 福祉サービス による同行援			障がい者支援として、ボランティア手話通訳等 を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上	16	0		
			①外出、コ		護、地域生活支援事業の意		R5 (予定)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7				
59	2 社会参 加の支 援·促進		ミュニケー ション支援 施策の推	動機会の	思疎通支援事業、ボランティア活動などを	-		手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
			進		活用して、支援 員や手話通訳 者等を派遣し、			障がい者支援として、ボランティア手話通訳等 を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上				
					有等を派遣し、 さまざまな活動 に参加する機		R6 (予定)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7				
					会の提供を図ります。			手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								障がい者支援として、ボランティア手話通訳等 を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上				
							R7 (予定)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7				
								手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								障がい者支援として、ボランティア手話通訳等 を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター利 用申請者数	人	70	54	Δ		
								千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1	0	Δ	コロナの影響により大会中止	
								千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34	22	Δ		
								総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51	0	×	コロナの影響により開催中止	
							R4 (実績)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター利 用者数	人	70	50	Δ		講座内容や周知方法を工夫し、参加 者を増やす取り組みを行う。
								千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1	_	0		
					障がいのある			千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34	22	Δ		
					人も気軽に参加しやすい行			総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51	24	Δ	コロナの影響により開催回数 減少	感染対策を講じながら、開催回数を目標値に近づける
					事・講座・教室 の開催、指導 者の育成、学		R5 (予定)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター利 用者数	人	70				
60	2 社会参 加の支	(3)各種 活動の支	ツ・文化芸	文化等活	校体育施設の 開放、サークル	_		千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1				
		援·促進	術活動等 の促進	動の支 援・促進	活動への参加 相談などを行 い、障がいのあ			千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34				
					る人のスポーツ・文化芸術・			総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51				
					レクリエーショ ン活動を支援・		R6 (予定)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター利 用者数	人	70				
					促進します。			千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1				
								千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34				
								総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51				
							R7 (予定)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター利 用者数	人	70				
								千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	ı				
								千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34				
								総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51				

通番	基本目標	施策の	施策	事業等	内容	重点	年度	実施事項	担当課等	実績の指標		目標值·見込值	実績値	自課評価	備考	今後の方針(改善点)
地田	本 平日保	方向	ル来	学来守	门谷	取組			担日除守	天根の指示	単位	口际胆 兄处胆	天順胆	(選択)	湘勺	ラ後の方針(以音点)
					市と他団体との共同で開催		R3 (実績)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツの開 催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56	0	×	コロナの影響により大会中止	
	- 31 4 6	4-1	②スポー	「ふれあい 広場チャ	している「ふれあい広場チャレ		R4 (実績)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツの開 催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56	149	©		
61	2 社会参加の支援・促進	(3) 各種 活動の支 援・促進	ツ·文化芸 術活動等	レンジ パーソン	ンジパーソンス ポーツ」への障	-	R5 (予定)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツの開 催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56				
			の促進	スポーツ」 の推進	がい当事者の 参加を促進し、 社会参加の実		R6 (予定)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツの開 催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56				
					現を図ります。		R7 (予定)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツの開 催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56				
					障害者地域		R3 (実績)	障害者地域活動支援センター・地域福祉セン ターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772	1,142	Δ	コロナの影響により利用者の 減少	
	2 21 4 4	(2) 8 15	③当事者	碎 4 % 、 **	活動支援センター、地域福祉		R4 (実績)	障害者地域活動支援センター・地域福祉セン ターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772	1,267	Δ		
	2 社会参加の支援・促進	(3) 合種 活動の支 援・促進	団体等の 育成・支	障がい者 団体の育 成・支援	センターを中 心として、障が い者関連団体	-	R5 (予定)	障害者地域活動支援センター・地域福祉セン ターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772				
			拨		の活動の場の 提供や育成を		R6 (予定)	障害者地域活動支援センター・地域福祉セン ターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772				
					図ります。		R7 (予定)	障害者地域活動支援センター・地域福祉セン ターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772				
							R3 (実績)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有	有	0		
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有	有	0		
							R4 (実績)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有	有	0		
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有	有	0		
63	2 社会参 加の支	(3)各種 活動の支	団体等の	団体間のネットワー	当事者団体 相互の連携の 強化とネット	_	R5 (予定)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
	援·促進	援·促進	育成·支援	クづくりの 支援	ワークづくりを 支援します。			白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
							R6 (予定)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
							R7 (予定)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-	実施	0		
								広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-	実施	0		
								各種講座やサマースクール開催時の周知·啓 発	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年值	未実施	×	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	若年層への福祉啓発と人材育成に向 けて継続的に実施する。
							R4 (実績)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-	実施	0		
					市民に障が いや障がいの			広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-	実施	0	広報「お元気ですか」のコー ナー等	
					ある人への理解のための情報なったおが			各種講座やサマースクール開催時の周知·啓 発	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年值	29	©		
	3 快適で	(1) 7= 71			報を、広報紙、 ホームページ 等への掲載や		R5 (予定)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
64	人にやさ しいまちづ	(I)福祉 活動の促 進	①啓発活 動の充実	理解の啓 発推進	講演会・研修 会等の開催、	-		広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
	くりの推進				福祉サマース クールなどに よって提供し、			各種講座やサマースクール開催時の周知·啓 発	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年值				
					理解について の普及啓発の		R6 (予定)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
					推進を図ります。			広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
								各種講座やサマースクール開催時の周知·啓 発	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年値	\setminus	\setminus		
							R7 (予定)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
								広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
								各種講座やサマースクール開催時の周知·啓 発	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年値				
							R3 (実績)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-	-	Δ	障害者週間についてHP、広 報に掲載。行事までは実施せ ず	
	3 快適で	/ 1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		min eta eta NIII	障害者週間(12月3日~9		R4 (実績)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-	-	Δ	障害者週間についてHPに掲 載。行事は実施せず	
65	人にやさ しいまちづ くりの推進	(I)福祉 活動の促 進	①啓発活 動の充実		日) に合わせ て、障害者週 間行事の開催	-	R5 (予定)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-				
	くりの対比距				に取り組みま す。		R6 (予定)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-				
							R7 (予定)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	回	1	1	0	新人研修にて実施	
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	1	0	Δ		
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	回	1	1	0		
								各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
							R4 (実績)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	回	I		0	新人研修を実施	
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	1	0	Δ		
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	回	1	-	0		
								各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
					職員および教 職員を対象と		R5 (予定)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	回	1				
66	 快適で 人にやさ 	(I)福祉 活動の促	①啓発活		した、障がい・ 障がいのある 人に関する研	_		障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	1				
	しいまちづ くりの推進	進	動の充実		修への参加の 機会を設け、そ			夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	回	1				
					の充実を図り ます。			各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14				
							R6 (予定)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	回	1				
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	1				
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	回	1				
								各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14				
							R7 (予定)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	回	ı				
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	ı				
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	回	ı				
								各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					ハ甲子校にお いて、障がい者 理解のため、ボ		R3 (実績)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
	3 快適で				ランティア活動 や福祉活動な どの充実を図		R4 (実績)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
67	11-25-			障がい者 理解の促 進	るとともに、障 がい者理解の 学習や障がい	-	R5 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
【47 再掲】	(70)推進				のある人との 交流教育を進		R6 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
					めるなどの福 祉教育を推進 します。		R7 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14	$\overline{\ \ }$			

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					ボランティア		R3 (実績)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング数	人	前年值以上	1,003	0		新形コロナワイルス感染症の終息後は、さらなるボランティア活動の活性化 を進める。
	3 快適で			ボランティ	活動や福祉 NPO 活動を 支援するととも		R4 (実績)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング数	人	前年值以上	1,331	©	感染状況に応じた対応で実 施	
68	人にやさ しいまちづ	(I)福祉 活動の促 進		アセンター の活動の	に、ボランティ アを必要とする	-	R5 (予定)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング数	人	前年值以上				
	くりの推進			強化	人との間をつ なぐボランティ アセンターの充		R6 (予定)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング数	人	前年值以上				
					実を図ります。		R7 (予定)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング数	人	前年值以上				
					ボランティア		R3 (実績)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾聴講 座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年值	20	0		講座の開催にあたっては、受講者の ニーズに沿った内容を開催する。
					センターなどに おいて障がい のある人とのコ			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	3	Δ		
					ミュニケーションの方法、人権 擁護意識につ		R4 (実績)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾聴講 座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年值	12	0	現在のニーズに沿った新しい 講座を開催した	音訳ボランティア2年に1回の開催
					いての学習等 専門的な研修			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	4	Δ		
69	3 快適で 人にやさ	(I)福祉 活動の促			等を行い、多様 なニーズに対 応できるようボ	_	R5 (予定)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾聴講 座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年値				
	しいまちづ くりの推進	進	の促進	アの育成	ランティアの育 成を図ります。 また、活動しや			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
					すい環境づくり を進めながら、 組織的な活動		R6 (予定)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾聴講 座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年值				
					になっていくよ うに支援し、地			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
					域に根づいた 継続的な活動 の促進を図り		R7 (予定)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾聴講 座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年值				
					ます。			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					しろい」やホー ムページ、ボラ ンティアセン		R3 (実績)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	回	HP/随時 情報紙/4回	4	0		
	3 快適で				ター情報紙で 障がい者ニー ズ等の紹介を		R4 (実績)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	回	HP/随時 情報紙/4回	7	0		
70	ろ 伏廻 C 人にやさ しいまちづ くりの推進	活動の促	②ボラン ティア活動 の促進		行い、住民啓 発とボランティ ア登録者の増	-	R5 (予定)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	回	HP/随時 情報紙/4回				
	.,,,,,,,				強を図ります。 また、手話・朗 読等の障がい 者関連の各種		R6 (予定)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	回	HP/随時 情報紙/4回				
					講座の開催に つき、広く情報 提供を図りま		R7 (予定)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	回	HP/随時 情報紙/4回				
					地区社会福		R3 (実績)	障がい者·高齢者等に関わるいきいきサロン 等の実施。	社会福祉協議会	回数	回	前年值以上	71	0	新型コロナウイルス感染症に より5地区で未実施	新形コロナウイルス感染症の状況を 見極めながら段階的に活動を再開す る。
	3 快適で			地域ぐる	祉協議会(市 内7地区)による「いきいきサ		R4 (実績)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン 等の実施。	社会福祉協議会	回数	回	前年值以上	482	©		感染対策を継続しながら活動していく
71	11-22-	活動の促		ク事業の	ロン」など、地 域の特性を活 かした地域ぐる	-	R5 (予定)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン 等の実施。	社会福祉協議会	回数	回	前年值以上				
	() V / 正是			促進	み福祉ネット ワークの促進 を図ります。		R6 (予定)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン 等の実施。	社会福祉協議会	回数	回	前年值以上				
					E E / A 9 0		R7 (予定)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン 等の実施。	社会福祉協議会	回数	回	前年值以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R2年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-	7施設	0		
	3 快適で	(2) バリ アフリー、	①外出環		障がいのある 人を含めたす べての利用者		R4 (実績)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R3年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-	6施設	©		
72	人にやさ しいまちづ くりの推進	ユニバー サルデザ		都市公園 の整備	が、安全で快適に利用できる都市公園の	-	R5 (予定)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R4年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-				
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	進			環境整備を推進します。		R6 (予定)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R5年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-				
							R7 (予定)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R6年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-				
							R3 (実績)	建物の大規模な改修時に併せてバリアフリー化や ユニバーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジメント課		-	-		0	大規模な改修工事や設計なし	
					身体障がい			施設整備(南山中体育館) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	Ⅰ施設		0	令和3年度の工事以前にスロープや多目的トイレが整備済であり、その他の整備は実施していない。	整備済の施設の維持管理に努める こととする。
					者等の自立と 積極的な社会 参加を支援・ 促進するため、		R4 (実績)	建物の大規模な改修時に併せてパリアアリー化や ユニバーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジメント課	-	-	-		0	高齢者就労指導tンタ-維持保全 工事実施設計にて、敷地内ス ロープ改修・手洗い自動水洗化 を計画	
		(2)パリ		公共施設	誰もが利用する建築物において、高齢者、 障害者等の移			施設整備(七次台中校舎・七次台小体育館)	教育総務課	整備された施設数	-	2施設 (累計3施設)	2施設	0	七次台中校舎:エレベーター 台 及びスロープ3箇所設置 七次台小体育館:多目的トイレ 設置	
73		ユニバー サルデザ	境の整備 (福祉のま		動等の円滑化 の促進に関する法律(バリア	-	R5 (予定)	建物の大規模な改修時に併せてバリアフリー化や ユニバーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジメント課	-	-	-				
	くりの推進	インの推 進	ちづくり)	デザイン の推進	フリー法) と千 葉県福祉のま ちづくり条例に			施設整備(白井中柔剣道場·大山口中柔剣道場·南山中柔剣道場) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	3施設 (累計6施設)				
					基づき身体障がい者等が安全に安心して		R6 (予定)	建物の大規模な改修時に併せてバリアフリー化や ユニバーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジメント課	_	-	-				
					利用できるよう な整備を推進 します。			施設整備(池の上小校舎) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	I施設 (累計7施設)				
							R7 (予定)	建物の大規模な改修時に併せてバリアフリー化や ユニバーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジメント課	-	-	_				
								施設整備(桜台小校舎) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	I施設 (累計8施設)				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					十果県価値 のまちづくり条 例の対象とな		R3 (実績)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-	実施	0		引き続きPRを実施してく
	3 快適で	(2) バリ アフリー、	①外出環	民間建築	る公益的施設 等の新設や改 修を行う場合		R4 (実績)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-	実施	0		引き続きPRを実施してく
74		ユニバー サルデザ	境の整備 (福祉のま ちづくり)	物におけ る福祉的 配慮の推	は、誰もが利用 しやすい施設と なるように配慮	-	R5 (予定)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-				
	₹70万世進	進	5 7(1)	進	の協力をお願 いするととも		R6 (予定)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-				
					に、県が実施する施策に協力 していきます。		R7 (予定)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-				
					人や高齢者が 道路を安全に 通行できるよ		R3 (実績)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	30	0	×	R3歩道整備工事 (L=220m)が繰越 (R4.9.30迄)となったため。	計画通りの整備進捗に努める。
	3 快適で	(2)バリ	①外出環		が う、歩道の新 設、視覚障が い者誘導ブ		R4 (実績)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	355	220	Δ	R4歩道整備工事 (L=135m)が繰越 (R5.9.29迄)となったため。	計画通りの整備進捗に努める。
75		ユニバー サルデザ	サイン 境の整備 (福祉のま ちづくり)	交通安全 施設等の 整備	ロックの敷設、 歩道の段差や 勾配の改良、	-	R5 (予定)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	30				
	くりの推進	進	5 7(1)		音響式信号機 設置の要望等 を、関係機関と		R6 (予定)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	30				
					協力しながら 計画的に推進		R7 (予定)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	30				
					障がいのある 人が歩道を安全に安心して		R3 (実績)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無	実施	0	・職員によるパトロール ・小中学校PTA連絡協議会 との合同点検 ・千葉県主催のあるくパト ロールなどにより点検実施し た。	点検を実施し歩行空間の確保に努める。
76	3 快適で 人にやさ	(2) バリ アフリー、 ユニバー	①外出環 境の整備	路上放置	通行できるよ う、関係機関と		R4 (実績)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施		実施の有無	実施	0	・職員によるパトロール ・小中学校PTA連絡協議会 との合同点検	点検を実施し歩行空間の確保に努める。
7/6	しいまちづ くりの推進		(福祉のま ちづくり)	物等障害 物の解消	協力して不法占有物の撤去を行うととも	-	R5 (予定)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無				
					に、歩行空間 の確保に努め ます。		R6 (予定)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無				
							R7 (予定)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのある		R3 (実績)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12	8	0	毎月1回開催、事前予約制	引き続き、毎月1回開催を予定
	3 快適で	(2) バリ アフリー、	@ \ \ \ \ \ \	/> -> 144.7L	人が生活しやすいように工夫		R4 (実績)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12	5	0	毎月1回開催、事前予約制	引き続き、毎月 回開催を予定
77	人にやさ しいまちづ	サルデザ		築相談の	された住宅の 整備を進めら れるよう、住宅	-	R5 (予定)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12				
	くりの推進	インの推 進			増改築相談の 充実と推進に		R6 (予定)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12				
					努めます。		R7 (予定)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12				
					障がいのある 人が在宅で快		R3 (実績)	ハリアフリーを推進し、障がい者が在宅で自立した生活が過ごせる住宅改造費の助成を行う。	障害福祉課	申請件数3件以上	件	3	_	Δ		
	ついは本で	(2) バリ			適に日常生活 を営み、自立お よび介助に適	- B	R4 (実績)	バリアフリーを推進し、障がい者が在宅で自立 した生活が過ごせる住宅改造費の助成を行 う.	障害福祉課	申請件数3件以上	件	3	T	Δ		H31年4月より介護保険との併用が 不可となったため、目標値・見込値を2 に変更する。
78	しいまちづ	ユニバー サルデザ	②住宅バ リアフリー の促進	費助成制	したで、では、一般では、大きないで、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない		R5 (予定)	パリアフリーを推進し、障がい者が在宅で自立 した生活が過ごせる住宅改造費の助成を行 う。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				7,00
	くりの推進	インの推 進					R6 (予定)	バリアフリーを推進し、障がい者が在宅で目立 した生活が過ごせる住宅改造費の助成を行 う。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				
							R7 (予定)	バリアフリーを推進し、障がい者が在宅で自立 した生活が過ごせる住宅改造費の助成を行 う。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのある 人および介助 者等の防災に		R3 (実績)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	回	I	0	×	コロナ禍により、市防災訓練 中止のため未実施	令和4年度実施予定
					有等の物質の 関する知識の 普及を図るため、パンフレット、市広報紙等	•	R4 (実績)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	回	ı	0	×		参加予定者に手話通訳の必要性がなかったため、未実施。今後は、参加予定者や見学者等を考慮し、令和5年度実施を検討。
79	3 快適で 人にやさ しいまちづ くりの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	THE YOU AND THE	防災知識 の普及	による啓発や 防災訓練を行います。また、 災害時に障が	-	R5 (予定)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	回	ı				
					いのある人が 安全に避難で きるよう、防災 訓練への参加		R6 (予定)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	回	_				
					の促進を図ります。		R7 (予定)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	回	_				
							R3 (実績)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルプマークの啓発・配布 ネット119の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP,広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無	実施	0		
					救急キット、ヘルプカード、ヘルプマークやネット119の活		R4 (実績)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルプマークの啓発・配布 ネット119の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP,広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無	実施	0		
80	3 快適で 人にやさ しいまちづ くりの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	防犯等対	緊急通報 体制の整 備	用により、緊急 時の支援活動 における救援 活動が円滑・	-	R5 (予定)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルプマークの啓発・配布 ネット119の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP,広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無				
					迅速に実施で きるよう、体制 の整備に努め ます。	•	R6 (予定)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルプマークの啓発・配布 ネット119の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP,広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無				
							R7 (予定)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルプマークの啓発・配布 ネット119の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP,広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	回	5	5	0		地区防災訓練への参加協力件数を増 やす
								自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2	2	0		
					地域の住民			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	ı	I	0		
					がお互いに協力しあい、地域		R4 (実績)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	回	6	6	0		
					全体の安全を 守るという意識 の高揚と自発			自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2	0	×		自主防災組織の資機材交付申請がなかったため、未実施。交付申請に応じ、 資機材交付を実施。
					的な防災活動 を促進して自 主防災組織の			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1	1	0		
	3 快適で	(3)防災・	∩R±«.	地域防災 コミュニ ティを主体	設立を図り、福 祉関係者、消		R5 (予定)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	回	7				
81	しいよらつ	防犯等対	防犯等対	とした地域障がい	防機関および 自主防災組織	-		自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2				
	くりの推進			者支援策 の確立	等が連携、協 力しながら地 域内の避難行			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1				
					動要支援者 (災害時要援		R6 (予定)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	回	8				
					護者) の把握 に努め、地域に おける障がい			自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2				
					のある人の救 護体制の確立			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1				
					を図ります。		R7 (予定)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	回	9				
								自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2				
								避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	I				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	I	I	0		
					白井市避難 行動要支援者 避難支援プラ			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	回	ı	1	0		計画策定の協議を進めていく
					避無又援ノフンについては、 策定時に市民を対象に、公民			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	-	24	0		
					センター等市 内6箇所で説		R4 (実績)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	I	_	0		
					明会を実施したほか、パブリックコメントを			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	回	I	0	×		福祉事業者との協議を進めていく
					実施し、プラン への理解が深 まるよう努めて			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80	77	0	自治会、自主防、民生委員に 配布	広報や防災訓練を通じて、名簿受領 の促進を図っていく
	3 快適で			夕簿,「佃	きましたが、今後も個人情報の提供先や連携する古経機		R5 (予定)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	I				
82	人にやさ Lいまたづ		①防災・ 防犯等対 策の推進	別支援計 画」の作 成	関の役割を明確にするなどし	0		個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	回	I				
	() • > E.Z.				て理解・安心の 確保に努め、 対象者名簿の			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80				
					整備・更新を 推進します。 また、個別支		R6 (予定)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	I				
					援計画につい ては、市民への 理解を進める			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	回	I				
					とともに、対象 者の個別支援 計画の策定を			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80				
					進め、システム 改修と合わせ て対象者から		R7 (予定)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	ı				
					の同意確認を行います。			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	回	ı				
								自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					災害発生によ		R3 (実績)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	ı	_	0		新規の協定締結を検討していく
	3 快適で				り被災した障 がい・病気のあ る人等が必要		R4 (実績)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	1	1	0		新規の協定締結を検討していく
83	人にやさ しいまちづ くりの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	①防災・ 防犯等対 策の推進	供給協定 の締結	とする医療品 や器具等につ いて、関係機関	-	R5 (予定)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	1				
	() () [] [とあらかじめ供 給協定の締結 等を行い、確保		R6 (予定)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	-				
					に努めます。		R7 (予定)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	I				
					障がいのある 人が、避難所 において、必要 な介護やプラ		R3 (実績)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7	7	0		新規の協定締結を検討していく
					イバシーの保護を確保できるよう配慮するともに、仮設住宅への優先		R4 (実績)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7	9	0		福祉事業者と協議を行い、実効性の ある協力体制の構築を図る
84	3 快適で 人にやさ しいまちづ くりの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	①防災・ 防犯等対 策の推進	避難所に おける配 慮の充実 等	的な入居に努 めます。また、 災害発生時 の、障がいによ	-	R5 (予定)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7				
					る要支援者を 対象とした福 祉避難所の開 設を検討し、市 内・近隣の障		R6 (予定)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7				
					害者支援施設 等と協定を締 結していきま す。		R7 (予定)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7				
							R3 (実績)	防犯講話	市民活動支援課				3	0	防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	
	3 快適で				障がいのある 人が犯罪被害 に遭わないた		R4 (実績)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話(講座)の実施 数	回数	3	4	0	防犯対策の推進として、HP、広報紙、安全安心メール等で防犯情報を発信	
85	人にやさ しいまちづ くりの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	①防災・ 防犯等対 策の推進	犯罪被害 防止の普 及	めの知識を習 得できるよう、 防犯講話など	-	R5 (予定)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話 (講座) の実施 数	回数	3			防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	
	、八八正连				により普及を 図ります。		R6 (予定)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話 (講座) の実施 数	回数	3			防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	
							R7 (予定)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話 (講座) の実施 数	回数	3			防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)	
					消費生活セン ターで、の他、も での相談の相談も 話での相談も け付ける消費生 活相談を継続		R3 (実績)	消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-	273		案件があった場合には関係 課と連携していく	現状のまま継続	
					は、 は、 に、 に、 に、 でがいのある 人も含めたすべ消 と活全般についての相談や苦情 を受け付け、解			消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-	335		案件があった場合には関係 課と連携していく	現状のまま継続	
86	3 快適で 人にやさ しいまちづ くりの推進	(3) 防災· 防犯等対	活相談の	消費生活 相談等の 実施	決を支援しまた、広ページを また、広ページ等で また、広ページ等で 消費者を被害の 例情報、悪質商	援報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-		消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-			案件があった場合には関係 課と連携していく	
					法の手口、等に関する情報、これの表による販売やネットショッピング等の消費生活			消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-			案件があった場合には関係 課と連携していく		
					に関する情報提供を行うほか、 ニーズに沿った 消費者講座等を 開催します。			消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-			案件があった場合には関係 課と連携していく		